

今年もはや 12 月。1 年が経つのはあっという間。これも歳と共に年々早くなってくるように思います。それにしても今年の紅葉の綺麗なこと!!

今が見頃でしょうか。1 本の木のグラデーション、それぞれの木々の色合いとそのバランスがとても綺麗☆ 希望ヶ丘の中を走っていても、裏山を眺めてみても…と身近なところで感じるのですが、皆様はどこか『紅葉狩り』にお出かけになられましたでしょうか? 自然の醸し出す色彩がなんともお見事*心が潤い、何かウキウキとしてくるような☆これから来る寒さに向けて、結構『元気パワー』も充電されました*

さて、12 月の行事には楽しい“クリスマス”をはじめ、今年のおしめくり“煤払い”まで☆めりはりのある気忙しい月です。日が暮れるのも早くなりましたよね。今年の冬至は 12 月 22 日。迎えればいよいよ年越しです。

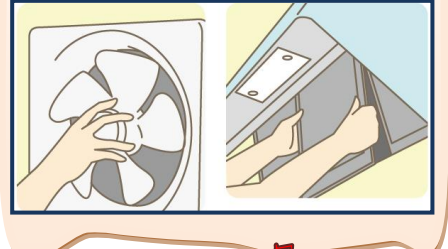
大掃除でわかる リフォームポイント☆

1 年の一大行事『年末大掃除』がやってきました! 昔は“すす払い”と言って、畳を外に出して叩いたり窓ガラスを拭いたり…と、一大イベントのように家族全員で取り組むスタイル。その大掃除を始める日は 12 月 13 日と決まっていたそうです。この日は『東洋占星術』では、怖い霊が宿に帰り、ご先祖様の霊が我が家に帰ってきて守ってくれる、幸運で安心な日と言われていたそうです。そして、その安心な日は“新年を迎える準備を始めるのに相応しい吉日だろう”ということで、新年の準備や大掃除はこの日に始めるようになりました。この風習は今でも寺社や老舗旅館で続けられています。

大掃除をしていると、普段は気づかない事でも、「あれっ?」と思う箇所が出てくるかも知れません。この機会に、すぐにメンテナンスを要するものとそうでないもの等、しっかりチェックして安全で暮らし易い家対策を考えていきましょう。

換気扇から異音

家の中には意外とたくさんの換気扇があります。異音が出る時は、中で羽がぶつかるなど機械的な異常が発生している可能性があります。電気製品の不具合はできるだけ早く修理交換しましょう。



ヒートショック 対策

ヒートショック現象とは、寒い浴室にいきなり入ることで血圧の急降下と急上昇を繰り返し、高齢者は死亡に至ることもある危険な現象です。今ある浴室や洗面所に暖房を取り付けるリフォームをするだけでも、安全性が格段に高まります。



排水の流れが悪い

排水の流れが悪い場合は、排水管が汚れて詰まっていることが考えられます。まずは専用洗剤を使って掃除を試みましょう。それでもダメなら、頑固な汚れや詰まり、排水マスに問題がある可能性があります。あふれてしまう前にできるだけ早く業者に見てもらいましょう。



照明器具が切れやすい

電球が切れやすい照明があったら要チェック。主な原因として、器具本体の故障、電球が器具と合っていない等が考えられます。器具と合わない電球の使用は、照明本体の故障に繋がります。また、**照明器具にも寿命があります**。見た目は何も問題なく普段からスムーズに点灯していたとも、10 年以上使い続けている照明器具は危険です。寿命を確認し、安全のために早めの交換を心掛けましょう。



隠れたところのカビ

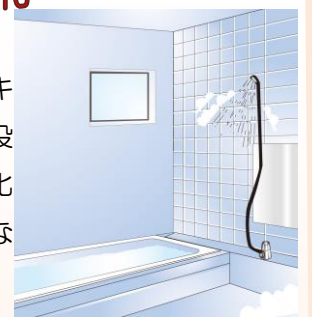
カビはアレルギーや病気の原因にもなるやっかいなしろもの。よく見かけるのが、北側の壁面、和室の畳の下、洗濯機の側面の壁等、湿気のあるところに生えます。まずは断熱リフォームを☆そして調湿建材を上手に使しましょう☆



浴室のコーキングの劣化

コーキングとは、浴槽と壁のスキマを埋める白いゴムで、防水の役目があります。コーキングが劣化すると防水の役目を果たさなくなるので、早めに打ち直しを。お風呂のリフォーム時期は約 20 年が目安。下記に注意して点検を☆

- ① 築 20 年を過ぎて、お風呂のメンテナンスを一度もしていない
- ② 隣りにある洗面脱衣室の床がぶよぶよしている
- ③ お風呂の壁や床、浴槽にヒビワレ、サビが出ている
- ④ カビがひどくなってきた
- ⑤ 排水口の掃除をしても排水が流れにくい、何か臭う
- ⑥ 水栓金具の温度調節がききにくくなってきた
- ⑦ お風呂の外の壁に水が染み出た跡がある



危険な場所のチェック

家庭内事故の中でも多いのが階段からの転倒です。階段での事故は重症化しやすく、お年寄りや足元の見えにくい妊婦さん、階段を上手に降りることができない幼児にとって大きな危険ゾーンになっています。事故の原因は、足の踏み外しや滑り、足元の見えにくさなどです。足元を的確に照らす、照明器具付きの手すりもあります。また、階段の安全性を高めるリフォームでのお勧めはカーペット敷き。カーペット以外にも、コルクを薄くスライスして階段材にしたものもあります。



工事現場



リフォーム☆ S様邸

冬に備え、リビングに掘こたつをして欲しいとご依頼を受けました。
 長方形の6人タイプ。急に寒くなってしまいましたが、完成が間に合っていました☆

また、以前廊下に面したお部屋の建具は光を通さないタイプの“フラッシュ戸”。建具のデザインを変えると、玄関から見たイメージも、随分変わりました*



... 完成...

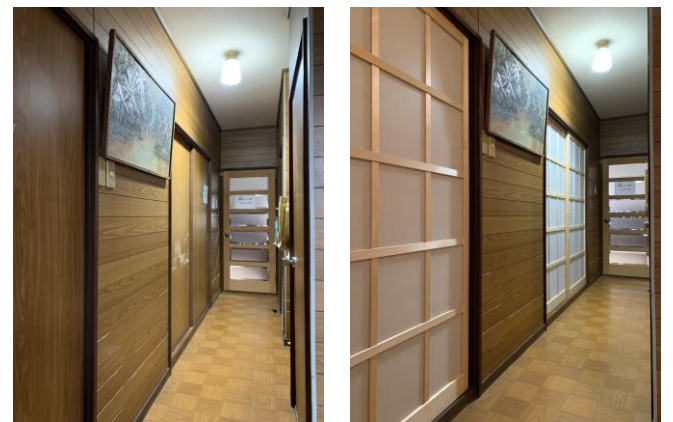


... 工程...



増築 *完成しました* O様邸

先月号でご紹介した家事スペース拡大工事が完了しました*
 既に検査を受けてお引渡し済みです☆



暗く、圧迫感があった廊下でしたが、建具を障子にすると、入れ替えた和紙からほのかな光が入ってきます。パッと見た雰囲気も明るく和やかなイメージに*

第47回 青山さんの“趣味のひろば”♪ ♪楽しく安全に山に登ろう



もう、12月。早いものですね。今年は何んな山に登られましたか? 思い出深かった山はどの山ですか?

さて、11月に山の仲間と行った遭難捜索救助訓練について紹介します。この訓練は毎年11月に行っており、夕方に「今、どこどこにいる。山でケガをして下山できなくなった。ピバークするので明日、救助を頼む」と山の会に連絡があったと想定して、会の事務所にみんなが集まり翌日の捜索方法を話し合って、翌日早朝から遭難者を探して麓まで搬送するものです。



【みんなで遭難者を運びます】 今回は京都大原の瓢箪崩山で遭難が発生して、2名は麓の現地本部、捜索班16名は4名ずつの4班に分かれて捜索を開始しました。ある班が意外に早く遭難者を発見し(ある年は発見できず逆に遭難者が捜索隊を発見したことがあります)全班が集合。急斜面を遭難者を背負って登山道まで降りて登山道からは搬送ネットで運びました。



【足場の悪い所を通過するのは大変です。一人を運ぶのにこんなに人手が必要です】

遭難して救助要請する場合は110番か119番に電話をして(110番、119番したら警察消防では遭難者の場所がほぼ特定できます)救助してもらうのがベストですが、私たちは可能な限り自分たちで捜索救助する力を付けようと毎年訓練を続けています。



【無事に遭難者救助完了。良かった良かったと有志で反省会をしました。】

小屋として使用するため、内部の壁は貼らずにしています。勝手口を開けた部分には、面にして6帖だけ床を張り、洗濯機を置くスペースを設けました。ここは陽も入り、お仕事をされている奥様には嬉しい洗濯物干し場。段差がないので動きもスムーズに。広い土間の部分は外のモノも収納できます。外部には物を置かずに家回りもスッキリ☆ですね。

・・・ひとことご挨拶・・・

本年最後のお便りとなりました。今年も皆様方に御ひいきにいただきまして、誠にありがとうございました。来年も皆様の生活の傍らには建築工房TAKEがいて、強い味方となりますようスタンバイさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

なお、年末年始の営業予定は下記の通りとさせていただきます。

年末営業は 12月27日(金)まで
 新年営業は 1月6日(月)より

来年も本年同様にご愛顧の程お願い申し上げます。年末のご挨拶とさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。